

横浜駅周辺 滞留者・帰宅困難者避難マップ

このマップは災害時の一時避難場所、帰宅困難者一時滞在施設を示しています。

- ※ 発災時には、必ず沿道建物や橋などの被災状況等、安全確認を行って避難してください。
- ※ 津波警報等が発表された場合には、裏面の津波避難マップを用いてください。

【用語の説明】

- 一時避難場所
「滞留者」の一時的な安全確保と災害関連情報を提供する公園など。
(発災後、数時間～半日程度の対応を想定)
- 帰宅困難者一時滞在施設
「帰宅困難者」を一時的に受け入れ、休憩場所のほか、可能な範囲で、
トイレ、水、情報の提供等を実施する施設。
(発災後、翌朝までの対応を想定)

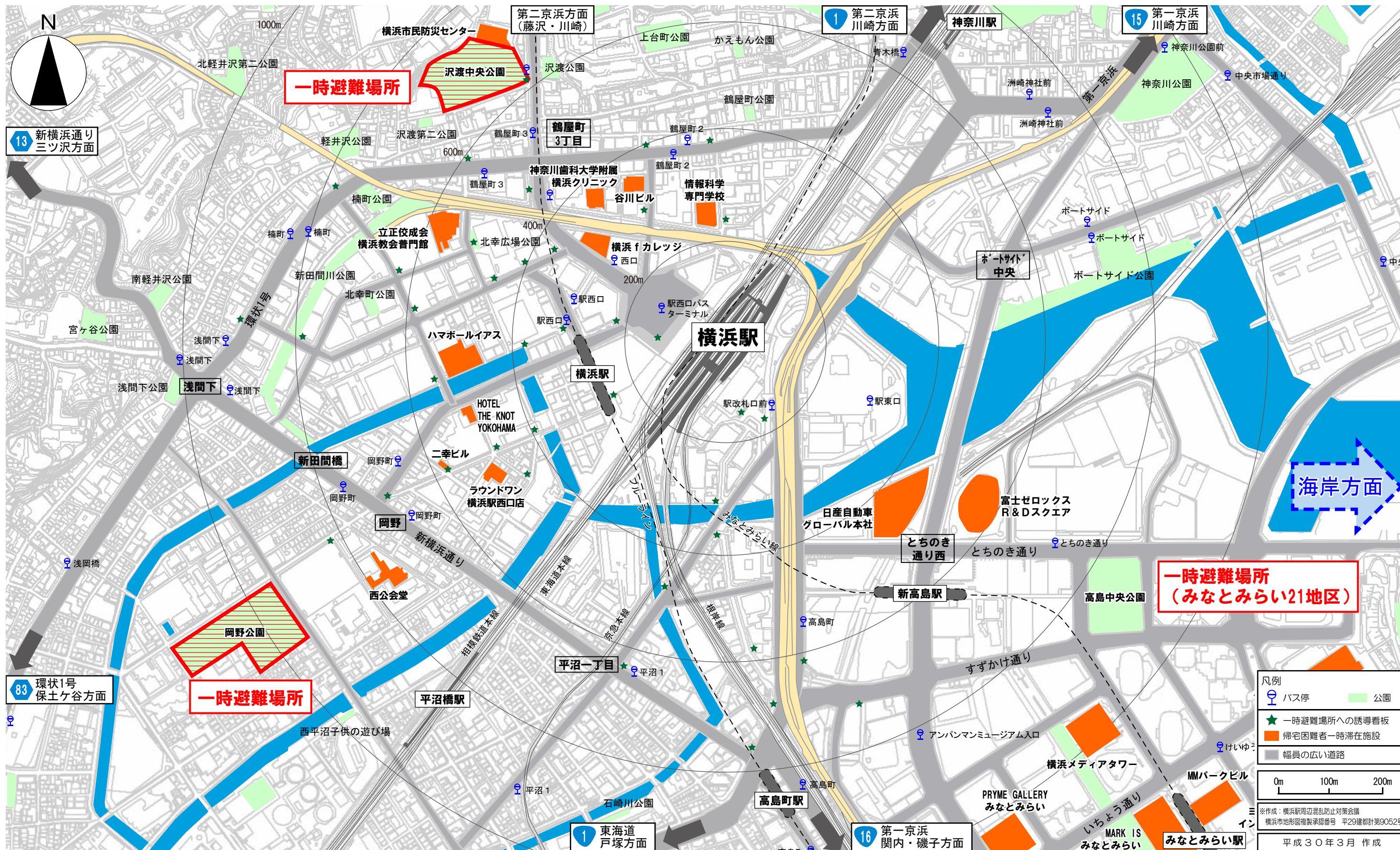
帰宅困難者一時滞在施設検索システム等を活用して施設の開設状況を確認してください。



携帯電話



スマートフォン



凡例

- バス停
- 公園
- 一時避難場所への誘導看板
- 帰宅困難者一時滞在施設
- 幅員の広い道路

0m 100m 200m

※作成：横浜駅周辺混乱防止対策会議
横浜市地形図複製承認番号 平29建都計第9052号

平成30年3月 作成